

# ひろげる(伸張・伸長) ~わくわく登校 納得の下校~

## ◎5年生 集団宿泊教室

6月18日(水)~19日(木)にかけて本校5年生が水俣市と芦北町に「水俣に学ぶ肥後っ子教室」&「集団宿泊教室」を行いました。

「水俣に学ぶ肥後っ子教室」は、現地学習ばかりではなく、事前学習、事後学習もこの教室のプログラムとなっています。子供たちは、水俣の自然や町並みを知り、約60年前に起こった水俣病について学び、今なお苦しんでいる方がいらっしゃることや差別や偏見等について語り部である吉永理巳子さんからの話や資料館の写真や画像等から多くのことを学ぶことができました。特に差別はする側の問題であることを改めて確認することができました。環境学習では、SDGsを切り口に水質汚染やごみの問題など、多くの環境問題を学び自分の生活を見直す機会となりました。

あしきた青少年の家では、「共感・友情・向上」の精神のもと、集団での規律や自然体験活動としてのマリン活動(カヌー体験)などを行いました。

天候にも恵まれ、今後に生かしていけるとても学びのある2日間となりました。

## ◎清里保育園との交流会(さつまいも畑)

6月20日(金)には、学校園を使って清里保育園と本校1・2年生がさつま芋の苗を植える交流会を行いました。

この交流会はコロナウイルス感染症が流行した間途切れていて、数年ぶりに行われました。

2年生が率先して会の進行をしてくれました。本校を昨年度卒業した藤井みずえさんのおじいちゃんが心を込めて育てられた苗をいただき、園児と1・2年生と一緒に200本程植えました。

この会はこれに終わらず、子供たちが考えた畑の看板作りや水かけ、草取り、収穫などを行っていく予定です。

今後、交流が楽しいものになっていくよう職員同士も授業を見合いながら、幼・保、小の接続のあり方を考えていきます。



エコパーク水俣沿岸にて



楽しかったカヌー体験



園児と一緒に楽しく苗植え体験